



じもと

HOLDINGS

2014
3月期

特集

中小企業の皆様のためにできること

じもとグループの
本業支援とは

【取組み事例】

- 新たな発想でお客さまをサポート
- オナー紹介で貸貸管理ビジネスを支援

じもとホールディングスディスクロージャー誌



‘14

- じもとグループの経営計画
- [行員インタビュー] 本業支援への取組み・個人営業への取組み
- [第4弾] 宮城・山形のじもとじまん ー宮城・山形の夏特集ー

JIMOTO HOLDINGS DISCLOSURE

TOP Message

宮城と山形をつなぐ 金融グループとして

HUMAN PROFILE

栗野 学 (MANABU AWANO)

- 株式会社 じもとホールディングス社長
- 株式会社 きらやか銀行頭取
- 座右の銘「There is always another way」
- 最近読んで感銘を受けた本：
・「経済は「競争」では繁栄しない」

ポール・J・ザック 著

- 最近読んで面白かった本：
・「学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて
慶應大学に現役合格した話」

坪田信貴 著

Q じもとホールディングスが行う
本業支援について教えてください。

A 山形・宮城の情報に徹底的にこだわり
本業支援を行っていく。これはじもと
ホールディングスの使命と責任です。
情報という武器を持ち、じもとホール
ディングスの文化を創っていきたく
強く思っております。

Q じもとホールディングスの
グループ戦略とは？

A じもとホールディングスはふたつの銀
行が自分たちのじもとを持っているた
め、自分たちの経済範囲内で本業支援
を行ってお客さまに貢献すること、そして
ふたつの銀行が共同して山形と宮城を
つなぎ新しい商流を創り新しいものに
挑戦していくこと。このふたつを着実
に実践していきます。

「山形・宮城の情報はじもとだ」

「山形・宮城の取引ならじもとだ」

このようなお客さまからの喜びのお声
をいただける本業支援を今後も行っ
てまいります。

株式会社 じもとホールディングス社長
株式会社 きらやか銀行 頭取

栗野 学

HUMAN PROFILE

鈴木 隆 (TAKASHI SUZUKI)

- 株式会社 じもとホールディングス会長
- 株式会社 仙台銀行頭取
- 座右の銘「花となるより根となろう」
- 最近読んで感銘を受けた本：
・「稲盛和夫最後の闘い」 大西康之 著
- 最近読んで面白かった本：
・「宰領 隠蔽捜査5」 今野 敏 著

Q じもとホールディングスが行う
本業支援について教えてください。

A 私たちは、お客さまに対する本業支援を全行員で組織的に行うことで、お客さまへのソリューション提供や商流の形成につなげていくことを目標としております。お客さまの喜びは銀行員の喜びです。喜んだ行員がさらにお客さまのために頑張り、お客さまの事業発展に貢献する。こういった好循環を目指して、本業支援の取り組みを行っています。

Q じもとホールディングスの
グループ戦略とは？

A 宮城・山形両県は、経済や生活など様々な面で交流が行われています。地域間交流の活発化は人的交流だけでなく共通課題の認識や打開という効果も期待できます。じもとホールディングスは仙山交流のトップランナーとして地域経済の発展と活性化を引っ張っていくという意識を強くもち、「本業支援」を中心とした取り組みを実践してまいります。

株式会社 じもとホールディングス会長
株式会社 仙台銀行 頭取

鈴木 隆

じもとグループの経営計画

じもとグループの中長期的な戦略展開

中小企業の皆様のためにできること = 【本業支援】を両行で展開

じもとグループは、人材育成や組織づくりを計画的に進め、宮城と山形の「人・情報・産業」をつなぎ、中小企業のお客さまへの「本業支援」を中長期的に展開してまいります。

お客さまの経営課題を徹底的にお聴きし、グループをあげて課題解決に取り組み、復興支援やビジネスマッチング等を通じ、地域経済の復興と発展に貢献する方針です。

じもとグループ

組織的な本業支援

きらやか銀行

共に生きる

お客さまに喜んでいただく

宮城と山形を
つなぐ

ノウハウ
情報

ノウハウ
情報

仙台銀行

好品質計画

お客さま目線の好動力

「お客さまから喜んでいただく」ために、「本業支援」のレベルアップ
(組織的・継続的な取組)

【じもとグループの特徴発揮】 アクティブリスニングに基づく本業支援(全員で動く)

さらなる特徴の発揮 = 宮城・山形のマーケットを活用

取引先からの情報収集

取引先への情報提供

情報を
つなぐことで

取引先からの情報収集

取引先への情報提供

新たな商流形成

震災復興・地域経済活性化

じもとグループのじもとを元気にする4つの戦略

1

じもと復興戦略

2

じもと経済
活性化戦略

3

商品・サービス
向上戦略

4

経営資源の
効率的配分戦略

じもとホールディングス連結業績

(単位:百万円、%)

	25年3月期	26年3月期	前年同期比	増減率
経常収益	33,838	41,548	7,710	22.7
経常利益	2,036	6,114	4,078	200.2
当期純利益	1,950	4,661	2,711	139.0

平成26年3月期の連結業績は、経常収益は415億48百万円、経常利益は61億14百万円、当期純利益は46億61百万円となりました。

※25年3月期の連結決算は、24年10月のじもとホールディングス設立に際して、企業結合会計上の取得企業をきらやか銀行としたため、きらやか銀行の連結決算を基礎に、仙台銀行の平成24年10月～25年3月の連結決算を連結したものとっております。

きらやか銀行・仙台銀行(単体)の2行合算

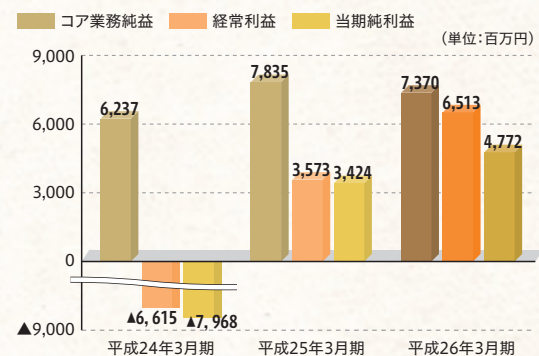
(単位:百万円、%)

	2行合算			
	25年3月期	26年3月期	前年同期比	増減率
経常収益	43,727	41,538	△2,188	△5.0
業務粗利益	33,937	33,078	△858	△2.5
経費 (除く臨時処理分)	25,595	25,660	65	0.2
業務純益	9,076	7,514	△1,562	△17.2
コア業務純益	7,835	7,370	△465	△5.9
経常利益	3,573	6,513	2,940	82.2
当期純利益	3,424	4,772	1,348	39.3
貸出金	1,489,194	1,518,935	29,740	1.9
預金等 (譲渡性預金を含む)	2,205,421	2,276,217	70,796	3.2
有価証券	694,515	736,578	42,062	6.0

2行合算の経常収益は、前年同期比21億88百万円減少の415億38百万円となりました。

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益が増加したものの、資金利益の減少等により、前年同期比4億65百万円減少の73億70百万円となりました。

経常利益は前年同期比29億40百万円増加の65億13百万円、当期純利益は前年同期比13億48百万円増加の47億72百万円となりました。



じもとホールディングスの「本業支援」

協調融資・紹介融資の実績

(単位:件、百万円)

		25年度 上期	25年度 下期	合計
協調融資	件数	9	8	17
	金額	3,677	5,446	9,123
紹介融資	件数	6	6	12
	金額	517	134	651
合計	件数	15	14	29
	金額	4,194	5,580	9,774

ビジネスマッチングの実績

(単位:件)

	25年度 上期	25年度 下期	合計
成約件数	7	23	30
顧客間交渉件数	22	61	83
合計	29	84	113

じもとホールディングスは、平成25年度より「本業支援」をグループ統一行動指針として掲げ、「お客さまに喜ばれ、信頼される銀行」を目指し取り組んでおります。

平成25年度の両行間の協調融資・紹介融資の実績は、津波被災地の建設業者への寄宿舍建設資金を支援するなど29件・97億円となっております。

また、ビジネスマッチングの実績は、被災地の水産加工業者へ山形県の食品卸売業者を紹介するなど、成約件数は30件（顧客間の交渉件数は83件）となっております。

じもとグループの

「チームきらやか」でお客さまの販路拡大を支援!

山形県南部に位置する飯豊町で米農家を営む有限会社銀波様は、お米の生産から販売まで一貫して行っています。新野社長は飯豊ブランド米の販路拡大を考えていました。

長井支店ではアクティブリスニングを行い、社長の経営課題をお聴きし販路を広げようと本業支援を展開しました。店内連携はもとより、他の店舗との連携や本業支援推進部、仙台法人営業部などの本部も絡めた積極的な本業支援を行いました。

『根本にあるのは「お客さまに喜んでほしい」という気持ち。お客さまのために何かできないか考えています。』
(長井支店 寺岡主任)



自然豊かな飯豊町の田園風景

本業支援内容 有限会社 銀波

- ・「きらやか横丁」出展及び当日支援
- ・ネット販売紹介
- ・「両行合同食の商談会」参加
- ・仙台への販路拡大支援
- ・販売業者の紹介
- ・仙台の業者からの商品提案

お客さまに様々な
角度からの
本業支援を展開

お客さまの言葉

きらやかさんの担当者には本当に感謝しています。昔からの付き合いだけでも、家族のような信頼関係で結ばれていますよ。

有限会社銀波
代表取締役 新野 純一様

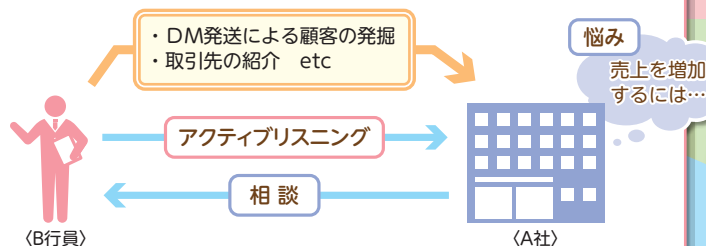


お客さまの
抱えている

新たな発想でお客さまをサポート!!

お客さまは、業歴が長く、地域の「顔」でもある、まさに職人気質の社長様です。そんな社長様は売上増加の方法について悩んでおられました。その悩みを、取引金融機関ではない当行の担当者へ相談してくださいました。

当行の担当者は、社長様のお話を聴くことで事業内容を把握し、売上増加に向けて社長様とともに課題の洗い出しを行いました。担当者は、DM発送による潜在的顧客の発掘の提案と、新たな取引先として当行取引先である不動産業者をご紹介しました。社長様には当行の「本業支援」に大変好感をもっていただき、取引をしていただくことになりました。



本業支援内容 内装工事業

- ・顧客データの管理と分析
- ・不動産業者の紹介

本業支援とは



お客様の言葉

今後の販売戦略を考えるうえで大変参考になりました。仙台銀行に専門家を紹介いただいたおかげです。本当にありがとうございます。

有限会社趙さんの味
代表取締役 宮本 里四様

販路拡大へ外部専門家とサポート

多賀城市でキムチ等の食品製造を営む有限会社趙さんの味様は、東日本大震災による津波で本社工場が損壊。その後、補助金並びに当行などからの融資により、工場を再建し事業を再開しました。

再開後、経営上の悩みを伺ったところ、「工場は再開したが、もっと当社の商品を知ってもらうため、販路拡大に努めたい」というニーズをお聴きしました。

そこで当行は、中小企業庁の専門家派遣事業を紹介し、専門家を交えて今後の販売戦略を相談しました。専門家から、「韓国料理の知識に詳しい従業員を活用し、対面販売などを強化してはどうか」などのアドバイスをもらい、その後、数社の新規取引が成約となり、同社から大変喜ばれました。



本業支援内容 有限会社 趙さんの味

- ・販売戦略策定のための専門家の紹介
- ・スーパーとのビジネスマッチング実施

課題

お客様の言葉

今回の提携を機に、オーナー様へより良いサービスを提供できるよう努力してまいります。

株式会社平和住宅情報センター
代表取締役 奥山 俊一様

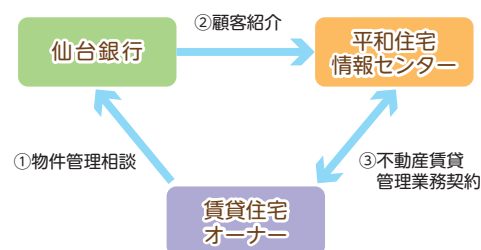


オーナー紹介で賃貸管理ビジネスを支援

仙台市で賃貸住宅管理業を営む株式会社平和住宅情報センター様は、40年近い業歴の中で、入居者の募集や管理に関する様々なノウハウを蓄積しております。

当行は、同社が保有する物件管理面のノウハウを、当行取引先の賃貸住宅オーナー向けに広く活用することが可能と考え、同社との顧客紹介スキームを提案し、提携することになりました。

この提携により、同社は当行からの紹介による管理棟数、戸数の増加が見込まれます。また、賃貸住宅オーナーは、空室率減少やコスト削減などの効果が見込まれることから、紹介によって両者がともに発展していくことが期待されます。



本業支援内容 株式会社 平和住宅情報センター

- ・顧客紹介スキームの提案
- ・取引先紹介に係る業務提携契約の締結

本業支援への取組み

お客さまの為に出来る事

「何か人の為に役立てる仕事がしたい」、これは私自身が銀行員になろうと思った一番の理由です。この純粋な気持ちを反映させられるのが当行の本業支援です。本業支援は単なるサービス提供とは違います。お客さまの数だけ存在するものであり、決して同じものは存在しません。そして、お客さまの思い（悩み・夢）を受け止め、お客さまと共に築き上げていくものだと思います。

本業支援は、仙台銀行との連携により、じもとホールディングスだからこそできるサービスでもあります。お客さまを取巻く環境は更に混沌とする経済情勢の中で、より多くのお客さまの思いを受け止め、思いの実現に向けて共に歩み、被災地の復興に貢献してまいります。



プロフィール

きらやか銀行 弓の町支店

工藤 俊幸 代理

法人兼個人渉外担当

趣味は釣りとお光地巡り。
写真は冬景色ではありませんが、
“津軽海峡”です！

取組み事例

株式会社後藤総合税経様は仙台市内を中心に200先以上の顧客を抱える市内有数の税理士事務所です。同社の「顧問先企業様の発展なくして、当社の発展はあり得ない」という経営理念に共感し、税務で悩んでおられるお客さまを同社に紹介しました。また、同社は業歴の浅い顧客も多く抱えており、同社とともに事業計画の策定や資金繰り管理等を支援することで当行とも新規でお取引を頂いております。



株式会社 後藤総合税経
代表取締役
後藤 俊朗 様

VOICE 喜びの声

弊社は「顧問先企業様の発展なくして、当社の発展はあり得ない」という経営理念のもと、お客さまと共に成長する集団を目指しております。こうした経営理念を実現する為、相続・M&A等にも対応するコンサルティング機能も兼ね備えております。また、独立・創業を目指す顧客の支援も積極的に行っております。

その中できらやか銀行は弊社に対する支援の他、顧問先に対する支援を頂いております。特に新規創業者や創業して間もない顧問先に対して、適切な資金対応を頂いている他、事業計画の策定・経営に対するアドバイスを頂いております。担当の工藤さんは、顧問先の事業内容を十分理解頂き、フットワークが軽く、スピーディーな対応を頂いております。

今後も弊社の経営理念実現に向けて顧問先の発展の為にサポート頂きたいと思っております。

本業支援を通じて津波被災地の農業復興をサポート

仙台市沿岸部の株式会社みちさき様は、東日本大震災の津波で被災した農地に大規模な野菜の水耕栽培を導入し、「農業の復興と変革」を目指すプロジェクトを進めています。

津波被害が甚大であり、農業が復興できるのか不安な面もありましたが、私は、菊地社長と何度も話をする中で、「被災地から日本の農業を変えたい」という熱い想いを受け止め、事業立ち上げを全面的にサポートしてきました。

現在、みちさき様では大型の栽培ハウスが完成して第一歩を歩みだされましたが、真価が問われるのはこれからです。当行も「本業支援」を通じて、様々な経営課題の解決をお手伝いし、被災地の農業復興に貢献していきたいと考えております。



プロフィール

仙台銀行 南小泉支店
(現 松陵支店)

今野 剛治 次長

渉外担当

休日の過ごし方

地元の少年野球チームのコーチとして子どもたちを指導しています。



取組み事例

東日本大震災の津波被害を受けた仙台市蒲生地区で、地元農業者が設立した株式会社みちさき様は、野菜類を生産する大規模養液栽培施設の建設を計画。仙台銀行は、日本政策金融公庫との協調融資や三菱商事復興支援財団への出資要請など、同社の事業立ち上げに際して全面的なサポートを行いました。

VOICE 喜びの声



株式会社 みちさき
代表取締役
菊地 守 様

東日本大震災により、仙台市蒲生地区では農地に壊滅的な被害を受けました。弊社は、「農業による復興のまちづくりを实践し、10年後、20年後の農業の道先案内人になること」を理念に設立し、大規模な養液栽培施設による野菜等の生産を開始いたしました。この施設では、年間を通じて安定した野菜供給を目指し、特色のある野菜づくりを行っていく計画です。

仙台銀行には、平成23年の事業構想段階からいち早く相談に乗っていただき、また、農業分野への理解度が高く、適切なアドバイスや資金提供を行っていただきました。

今後も地元金融機関として、弊社並びに地域農業の発展に協力していただきたいと願っております。

個人営業への取組み

お客さまの“想い”に真剣に向き合う「きらやかさん」

■日々の業務に対する想い

女子渉外として初めて担当した新潟県村上市の海府地区は、高齢化・過疎化が進んでいる地域であり、銀行からの訪問を必要とするお客さまが沢山いらっしゃいます。訪問するたびにありがたい感謝の言葉を頂き、お客さまとのふれあいを重ねるうちに『ご愛顧頂いていることへの恩返しをしたい！地域の方々の役に立ちたい！』との想いを強く抱きました。

商品を通してお客さまに喜んで頂くだけではなく、**お客さま一人ひとりの“想い”に真剣に向き合い、心を寄せ合い、笑顔に、そして幸せになって頂くこと。**それが私の願いであり、生きがいです。全てのお客さまに真剣である“きらやかさん”を目指して、私自身も毎日笑顔で進みます。

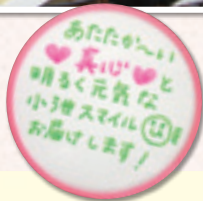
■小池'S Happiness

尊敬する先輩より『**お客さまとの心の距離を近くする秘訣**』を教わり**実践**。お客さまから教えて頂いたレシピを参考に、初めてお饅頭を手作りし、日頃の感謝とお礼の気持ちを込めてプレゼントしました。お客さまはとても喜んで下さって、『小池さんのファンです、ありがとう』とのお言葉を頂きました。**心と心が通い合い、幸せを共有できた最高の瞬間でした。**

輝くきらやかさん！



小池'S
ハートフル
バッジ



プロフィール

きらやか銀行 新発田支店
小池 千春 主任
個人渉外担当

私のHAPPY TIME

私のしあわせは『家族』。家族想いの主人と長男と一緒に過ごす時間が何より幸せです。家族の理解と協力に、心から感謝しています。



小池さんは今年3月に特殊詐欺を防止し、村上警察署から表彰を受けました。

VOICE 小池主任を見守り育てた所属長

富沢支店
三浦 仁 支店長
(前所属店 元支店長)

きらやか銀行の阿川佐和子。ひとつ違うのは阿川さんは「聞く力」、小池さんは「聴く力」。(笑顔+愛情)×聴く力=ご愛顧、これが小池さんの小池さんたる真価。引続き無限の進化が大いに期待できる小池さん。みんなのしあわせのためにこれからも活躍下さい。

村上支店
岸 伸一 支店長
(前所属店 支店長)

小池主任は常にお客さまの目線に立ち、お客さまのために何ができるのかを考え、お客さまから喜んで頂ける行動を心掛けています。特殊詐欺防止についても、「お客さまのために」という小池主任の信念が実を結んだものと確信しています。

新発田支店
渡邊 隆幸 支店長
(現所属店 支店長)

初めての勤務地で旧城下町というわかりづらい道路のため、顧客訪問も思うように辿り着けず悪戦苦闘中ですが、持ち前の明るさとお客さま想いの熱心さが徐々に伝わり始め、千春ファンが広がりつつあります。これまで同様にこの新発田でもお客さまの想いに向き合って話を伺い、ライフプランのお手伝いをしながら喜んで頂けるように一緒に頑張りたいです。

※「きらやかさん」は当行の窓口、内勤行員、個人渉外、預かり資産担当の総称であり、「お客さまの笑顔に出会える窓口」を目指して「ハートフル作戦」を展開しています。“お客さまから喜んで頂き、きらやか銀行を選んで頂くこと”を最終目的に個人のお客さまへのサービス向上を図っております。

お客さまの“想い”をかたちに

■日々の業務に対する想い

私たち預かり資産担当者は、資産運用の提案やアフターフォローのため、お客さまへの訪問活動を行っています。

私たちが心がけていることは、しっかりとお客さまと向き合い、ご希望やご要望などの“想い”を聴き取り、出来るかぎりの「最善の提案」を行うことです。

このため、お客さまを訪問する際は事前に検討を重ね、「お客さま一人ひとりに合った提案」ができるように心がけています。

また、大切な資産の運用を提案する立場として、「常にお手伝いできること、お役に立てることは何か」と考えながら行動しています。

今後もお客さまの“想い”をかたちにし、ご満足いただくことを目標に、日々取り組んでまいります。



プロフィール

仙台銀行 窓販営業課
佐野 明子 課長代理
FA(資産運用サポートチーム)

仙台銀行 北山支店
佐々木 照恵
預かり資産担当

街のおすすめスポット

仙台市青葉区北山の「輪王寺」では、一年を通して四季折々の花々を楽しむことができます。



取組み事例

当行取引先の女性のお客さま宅へ訪問。「主人の死亡保険金をこれまで残してきたが、今後は自分の趣味などに少しずつ使いながら、将来的には娘に受取ってほしいと考えている」というニーズをお聴きしました。

以上のお話を踏まえ当行では、その運用ニーズに応えるため、終身保険の親子リレー商品をご提案し、ご成約いただきました。

VOICE 喜びの声

最初は主人が私に遺してくれたお金だから、自分で使おうと思っていましたが、自分が主人からしてもらったように今度は娘に遺してあげたいと思うようになりました。ただその方法がわからず、いずれ相談をしたいと考えていたところ、仙台銀行から資産運用の提案をいただきました。自分も使いながら、ゆくゆくは娘も受け取ることが出来ることは、主人の想いも、私の想いも繋がっていくようで嬉しいです。

宮城・山形

山形の家庭には欠かせない夏の食卓の定番。
夏野菜満載の「だし」!



きらやか銀行
中央営業部 林 国孝

だしは、山形県村山地方の郷土料理で、夏野菜と香味野菜を細かくきざみ、醤油などであえたもの。ナス・キュウリ・ミョウガ・大根・大葉といった夏野菜を小さく刻み、そこにお好みでなっとう昆布やオクラなどに加え、醤油をかけただけのシンプルな一品。家庭によっても具材が異なり、だしだけでご飯が進みます!

【Profile】お客さまへの感謝の気持ちを忘れず、お客さま一人ひとりのニーズに合った商品を提案し、喜んで頂けるように日々頑張っています。ボクシングでは、国体優勝・全日本社会人選手権三連覇を目標に頑張っています。これからも仕事と練習を両立させ、銀行・家族の支えに感謝し更なる向上を目指して前進してまいります。



河北町のB級グルメ!! 「冷たい肉そば」



きらやか銀行
城西支店 後藤 早耶子

鳥だしの効いた醤油味の冷たいスープに噛めば噛むほど味の出る親鶏肉のトッピング。暑さの厳しい夏にこそ食べたい、一度食べたらやみつきになるおいしさ!!

【Profile】現在テラー担当。感謝の気持ちを常に忘れず、お客さまにまた来たいと思って頂けるような、明るい笑顔と挨拶で、活気溢れる窓口を目指します。弓道では平成24年の国体出場に続き、全国入賞を目指し更に修練を積んでいきます。

山形発祥!暑い夏の定番エコメニュー
全国からも話題沸騰の「冷やしシャンプー」!



きらやか銀行
硬式野球部

いまや全国のみならず海外でも話題騒然の山形県発祥「冷やしシャンプー」。猛暑が続く山形の夏を気持ちよく過ごすためのエコアイテムで、爽快感抜群の一品です。

【Profile】きらやか銀行野球部は1952年創部。勝利にこだわる野球を行うとともに、山形県唯一の社会人硬式野球チームとして、野球・スポーツを通じて地域社会に貢献する活動を続けてまいります。野球部員は仕事と野球の両立を行い、周囲からの熱い応援を受け日々まい進しております。



背番号No.2
紫河江支店 藤田 遼
背番号No.3
山形松町支店 中島 周作
背番号No.4 城西支店 小野寺 貴哉 (野球部主将)



業績評価表彰 個人海外準優勝
野球部 投手 天童支店 高橋峻也

の夏特集

両行の
スポーツマンが
おすすめします!

純粋無添加「坊っちゃん石鹼」 子どもからお年寄りまで“安心・安全”



仙台銀行
長町支店 佐藤 俊介

坊っちゃん石鹼は、釜出し一番製法、純粋無添加で作られた安心・安全な石鹼で、仙台土産としても人気急上昇中です。また、坊っちゃん石鹼と沖縄県久米島の海洋深層水の塩とをコラボして生まれた新商品「球美の塩石鹼」はお肌にやさしく、暑い時期、汗をかいた後の洗顔にぴったりです。

【Profile】私は入行8年目、現在渉外係を担当しています。「お客さまの力になる」を常に念頭に置き、一人でも多くのお客さまに喜んでいただけるよう日々努力しています。銀行の野球部では主将としてチームをまとめ、様々な大会に出場しています。仕事も野球も目標に向かって頑張っています。モットーは「日々前進」です。



宮城の夏の名物「ずんだ餅」 いまや全国的にも有名!



仙台銀行
利府支店 千葉 都

夏の食卓の定番といえば茹でた枝豆。この枝豆をすりつぶしてお餅とからめると宮城を代表する「ずんだ餅」の出来あがり。昔からお盆の時期に食べられてきた宮城県を代表する名物です。

【Profile】私は入行2年目、現在テラーを担当しています。お客さまと一緒に考え、喜んでいただける商品提案ができるよう、常に笑顔で親しみやすい窓口づくりを心がけています。入行前から活動してきたセーリング競技では、全日本選手権で第二位入賞、世界選手権にも出場し、素晴らしい経験をさせて頂きました。仕事もセーリング競技も全力投球で頑張っています。



仙台発祥!「冷やし中華」暑い夏でも“食欲アップ”



仙台銀行
台原支店 大石 真

「冷やし中華」は食欲がなくなる暑い夏でも食べられるように栄養バランスを考えて作られた冷たい麺料理です。通常は夏限定のメニューですが、発祥の地である仙台では、一年中提供しているお店もあります。

【Profile】私は入行5年目、現在渉外係を担当しています。「お客さまが何を望んでいるのか」を常に考えながら日々の業務に取り組んでいます。銀行のバスケットボール部にも所属し、役職員の方々の応援、頼りになる先輩方や同期の支えもあり、仕事と部活動を両立しながら頑張っています。素晴らしい環境でプレーできることに感謝しています。



写真提供:宮城県観光課

“じもと”の皆様とともに

きらやか銀行

地域のスポーツ振興活性化

きらやか銀行野球部は、業務との両立を図りながら精力的に活動しております。夏季は都市対抗野球大会や社会人野球日本選手権等に向け連日練習に励み、山形県のスポーツ振興の活性化を図っております。

また、冬季は小・中・高・大学生を対象とした野球教室を積極的に行うなど、地域のスポーツ振興にも寄与しております。



学生への野球強化指導



両行の共同施策

じもとグループ合同企画 第4弾 「東北の夏、じもとの夏」キャンペーンを実施

きらやか銀行と仙台銀行は、グループ合同企画第4弾として、平成26年6月より「東北の夏、じもとの夏」キャンペーンを実施しております。

期間中に対象商品をご契約されたお客さま先着1万名様にじもとパッケージの「デオドラントシート」をプレゼントしております。また抽選で1,000名様に「じもと厳選プレミアムなフレッシュジュース」をプレゼントいたします。



モンテディオ山形とともに

きらやか銀行は、従来より取扱いしております「モンテディオ山形応援定期」において、預入残高の0.01%相当額をモンテディオ山形ヘチーム強化費として寄贈しております。贈呈式当日はマッチデースポンサーとなり「きらやか銀行GO!GO!応援マッチ」を開催し、試合を盛り上げております。

きらやか銀行はこれからも様々な形でモンテディオ山形のJ1復帰を応援してまいります。



平成26年6月7日 モンテディオ山形ヘチーム強化費贈呈

地域社会の教育支援への取り組み

一般財団法人 きらやか銀行教育福祉振興基金は、教育・学術の振興及び社会福祉、交通安全施設・生活環境の拡充整備等に助成を行い教育水準の向上並びに地域社会に貢献することを目的としております。

なかでも「くらしの文集」発刊は、くらしを見つめ、考えたことや感じたこと、経験したことなどを文集にすることによって子供たちの生活に潤いを持たせ表現力の向上を図ることを目的としております。「くらしの文集」発刊は平成25年度で31周年を迎え、平成26年4月には「日本作文の会」から特別奨励賞を受賞しました。



「くらしの文集」

「日本作文の会」より表彰

仙台銀行

「食の商談会in山形」の開催

きらやか銀行と仙台銀行は平成25年11月、両行の取引先と食品バイヤー5社との個別商談会を山形市で開催しました。売り手として、きらやか銀行取引先22社と仙台銀行取引先5社が参加し、積極的な商談が行われました。

成約件数は平成26年3月末で15件にのぼり、平成26年7月には2回目の商談会を開催いたしました。



食の商談会in山形

被災地の住民活動を支援 公益信託「まちづくり基金」

仙台銀行は、公益信託「仙台銀行まちづくり基金」を通じて、東日本大震災からの地域復興や、まちづくり活動に取り組む団体などへ助成金を交付し、活動を支援しております。

平成25年度は、被災地復興に取り組む団体等を含む7先に対して、総額100万円を助成いたしました。

平成26年度の助成金申込みは、平成26年4月から9月末まで、当行本支店窓口で受付けております。



平成25年度助成先 アジア子ども基金

復興支援の拠点を再整備 被災店舗の新築オープン

仙台銀行志津川支店、歌津支店（宮城県南三陸町）は、津波により全壊し町外の支店内で営業を継続しておりましたが、平成26年1月に志津川地区へ新店舗を新築し、2店舗を移転・同居のうえ、窓口営業を再開しました。

新店舗は、津波被災地の営業拠点として、被災企業への事業融資、二重債務問題への対応など、復興支援にさらに取り組んでまいります。



志津川支店・歌津支店

目の不自由なお客さまへの サービス拡充

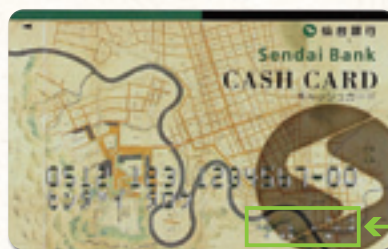
仙台銀行では、平成26年5月より目の不自由なお客さまが当行のキャッシュカードであることを識別することができるように、キャッシュカードへの点字刻印を開始しました。

お申込みは、当行本支店窓口で受付しております。

また、当行店舗内ATMコーナーには、音声案内付きATMを設置しております。音声案内と受話器の操作キーにより取引が可能で、目の不自由なお客さまにも安心してお使いいただけます。

点字刻印付カード見本

刻印する点字の内容



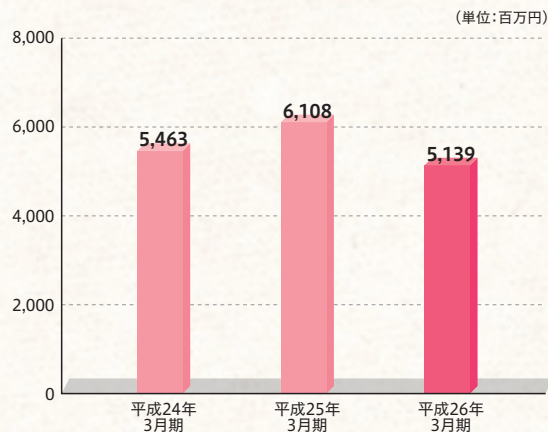
せ	ん	(濁)	た	い
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○

点字刻印付キャッシュカードの取扱い開始

業績ハイライト(単体)

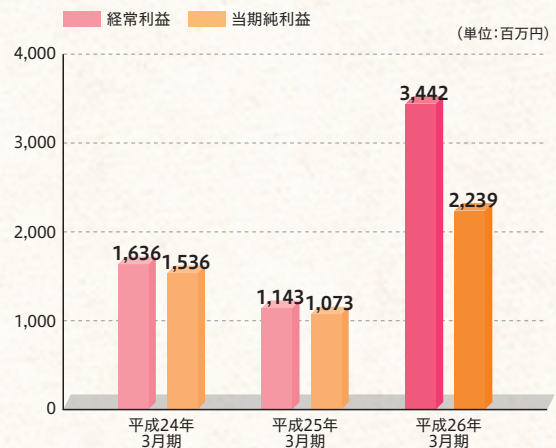
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、役務取引等利益が増加し、物件費が減少した一方で、資金利益が減少したことなどから、前年同期比9億68百万円減少の51億39百万円となりました。



経常利益・当期純利益の状況

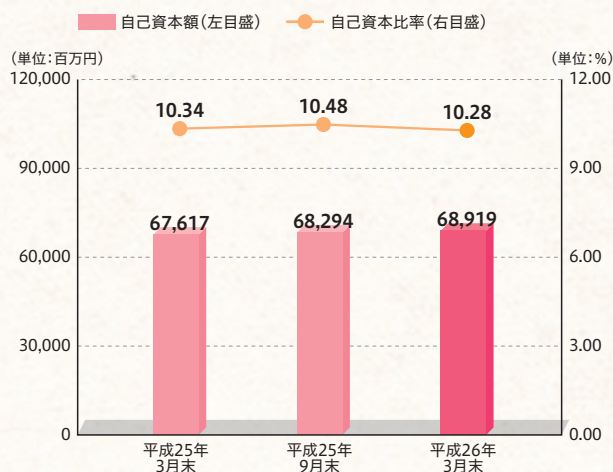
経常利益は前年同期比22億98百万円増加の34億42百万円、当期純利益は前年同期比11億66百万円増加の22億39百万円となりました。



自己資本比率の状況

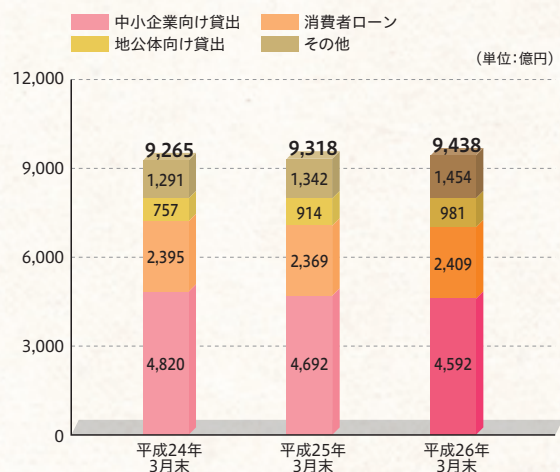
単体自己資本比率は、10.28%となりました。

※平成26年3月末より、改正後の自己資本比率規制(パーゼルⅢ)が国内基準行に適用されたことにより、従来の自己資本比率との算出方法が異なっております。



貸出金の状況

貸出金残高は、中小企業向け貸出が減少したものの、住宅ローン貸出を中心とした消費者ローンや地方公共団体向け貸出が増加したことなどから、平成25年3月末比119億80百万円増加の9,438億47百万円となりました。

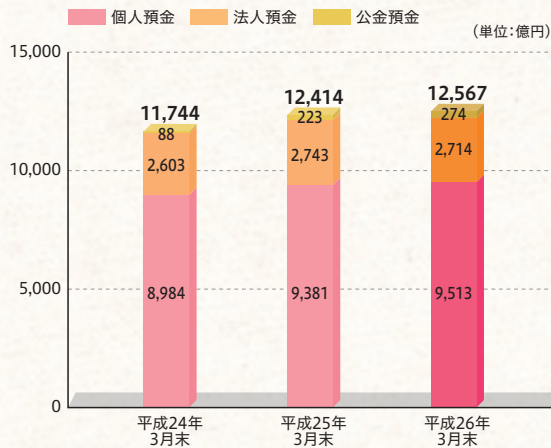


用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支益と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支益のことを指します。

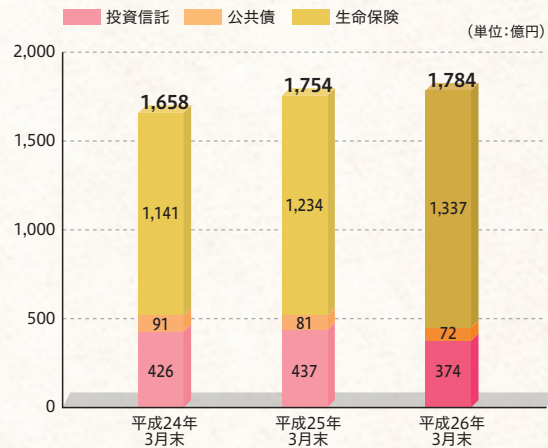
預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、両行合同で実施したキャンペーン預金への預入増加などにより個人預金が増加したほか、公金預金も増加したことから、平成25年3月末比153億69百万円増加の1兆2,567億79百万円となりました。



預かり資産の状況

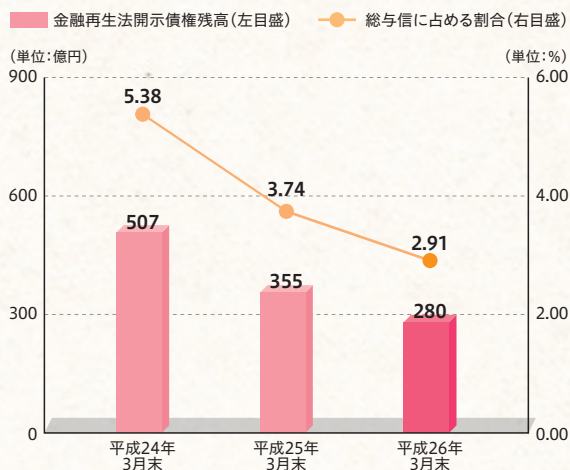
預かり資産残高は、安定志向にあるお客様ニーズの取込みなどにより生命保険残高が増加したことなどから、平成25年3月末比30億55百万円増加の1,784億63百万円となりました。



金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、平成25年3月末比75億74百万円減少の280億24百万円となりました。総与信額に占める割合は、平成25年3月末比0.83ポイント低下の2.91%となりました。

金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



当行は、平成23年2月、取引先企業再生支援のためのコンサルティング機能の発揮及び強化を目指し、完全子会社となるきらやかターンアラウンド・パートナーズ株式会社を設立、平成24年5月、当行が所管する貸出債権125億59百万円を会社分割により承継いたしました。

平成26年3月末現在における同社との連結開示債権残高は、300億55百万円で、開示債権比率は3.11%となります。

なお、同社は、平成24年3月、日本政策投資銀行と資本及び業務提携に関する協定書を締結し、企業再生支援機能を強化するとともに人材の育成を図ることによって地域経済の活性化を目指しております。

■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。

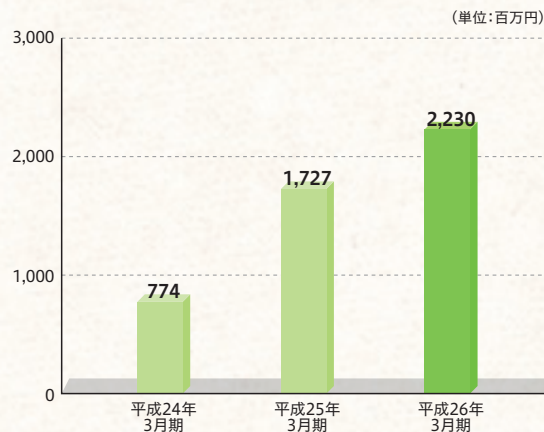
■ 当期純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

業績ハイライト(単体)

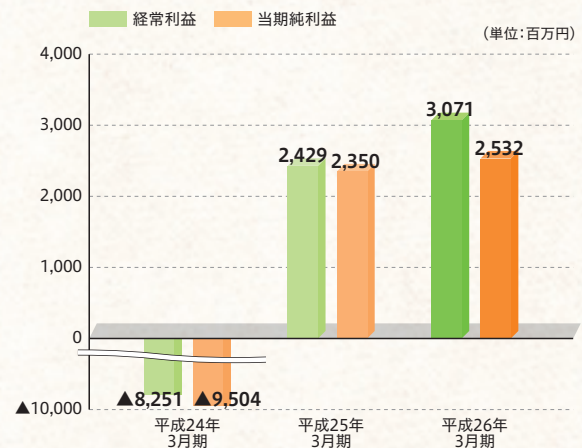
コア業務純益の状況

銀行の本業の収益力を表すコア業務純益は、平成25年5月のシステム移行に伴い物件費が増加した一方で、資金利益及び役務取引等利益が増加したことなどから、前年同期比5億3百万円増加の22億30百万円となりました。



経常利益・当期純利益の状況

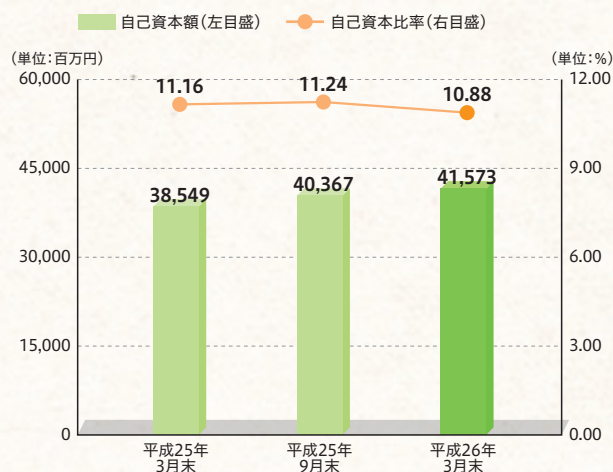
経常利益は、前年同期比6億41百万円増加の30億71百万円、当期純利益は、前年同期比1億82百万円増加の25億32百万円となりました。



自己資本比率の状況

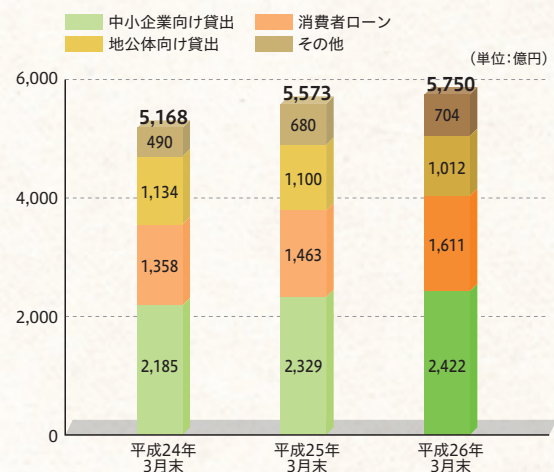
単体自己資本比率は、10.88%となりました。

※平成26年3月末より、改正後の自己資本比率規制(バーゼルⅢ)が国内基準行に適用されたことにより、従来の自己資本比率との算出方法が異なっております。



貸出金の状況

貸出金残高は、震災復旧・復興に係る様々な資金需要への対応により、中小企業向け貸出や住宅ローン貸出が増加したことなどから、平成25年3月末比177億60百万円増加の5,750億87百万円となりました。

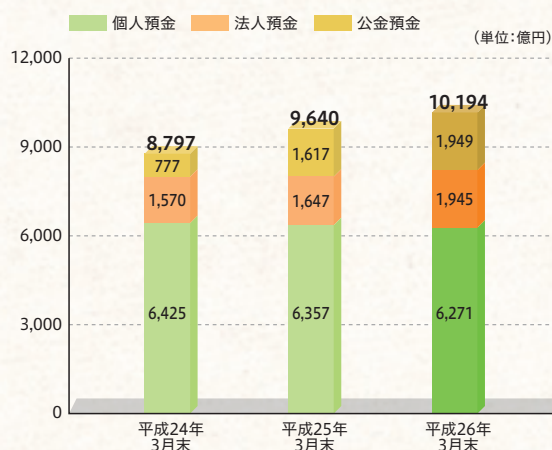


用語解説

■ **コア業務純益** 「業務純益」から「一般貸倒引当金繰入額」と「国債等債券損益」を除いたものです。分かりやすく言えば、資金運用収益と調達費用の差額である資金運用収支益と、送金手数料等の手数料収支から、営業経費を引いた、いわゆる銀行本業部分の収支益のことを指します。

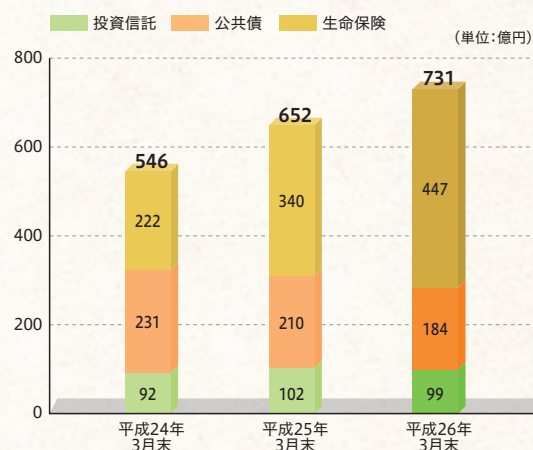
預金(譲渡性預金を含む)の状況

預金残高は、システム移行に伴う一部預金科目の移動により個人預金が減少したものの、法人預金や公金預金が増加したことなどから、平成25年3月末比554億26百万円増加の1兆194億38百万円となりました。



預かり資産の状況

預かり資産残高は、営業店と資産運用サポートチームの販売強化により生命保険残高が増加したことなどから、平成25年3月末比78億45百万円増加の731億32百万円となりました。

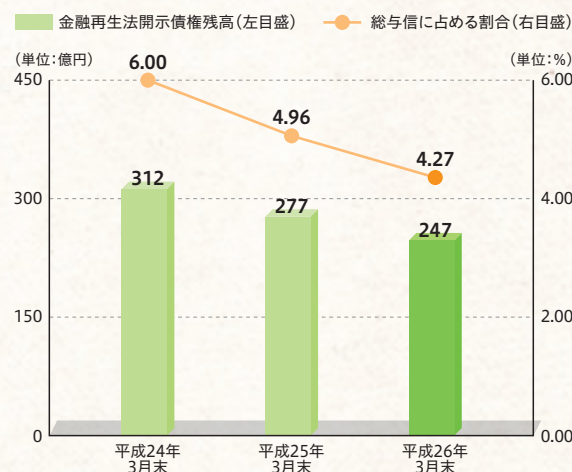


金融再生法開示債権の状況

金融再生法に基づく開示債権の残高は、一部の被災企業の業況好転や約定返済などから、平成25年3月末比30億33百万円減少の247億66百万円となりました。

総与信額に占める割合は、平成25年3月末比0.69ポイント低下の4.27%となりました。

金融再生法開示債権残高および総与信に占める割合



■ 経常利益 「業務純益」から「株式売買損益」や「個別貸倒引当金繰入額」などの臨時損益を加減した利益を指します。
 ■ 当期純利益 「経常利益」に「特別利益」と「特別損失」、そして法人税等の税金を加減した利益を指します。

※金額は単位未満を切り捨てて表示しております。



山形花笠まつり



仙台青葉まつり

プロフィール・ホームページのご案内

じもとホールディングス

- 本店所在地 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
- 電話番号 022-722-0011(代表)
- 設立年月日 平成24年10月1日
- 資本金 170億円
- 上場取引所 東京証券取引所

●ホームページ

<http://www.jimoto-hd.co.jp/>



じもとホールディングスの概要、経営戦略、財務データ、IR情報などの最新の情報をご覧いただけます。

きらやか銀行

- 本店所在地 山形市旅籠町三丁目2番3号
- 電話番号 023-631-0001(代表)
- 設立年月日 平成19年5月7日
- 資本金 227億円
- 預金・譲渡性預金 12,567億円
- 貸出金 9,438億円
- 従業員数 952人
- 店舗数 117カ店(県内99カ店、県外18カ店)(注)

(注) ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式での店舗統合による実質店舗数は78カ店(うち出張所3カ店)(県内62カ店、県外16カ店)、インターネット支店を除く。

●ホームページ

<http://www.kirayaka.co.jp/>



取扱商品、サービスやキャンペーンのお知らせなど、さまざまな情報を詳細かつスピーディーに掲載しております。全国的に人気のあるインターネット専用支店もご利用いただけます。

仙台銀行

- 本店所在地 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
- 電話番号 022-225-8241(代表)
- 設立年月日 昭和26年5月25日
- 資本金 224億85百万円
- 預金・譲渡性預金 10,194億円
- 貸出金 5,750億円
- 従業員数 710人
- 店舗数 72カ店(注)

(注) ブランチ・イン・ブランチ(店舗内店舗)形式での店舗統合による実質店舗数は61カ店(うち出張所4カ店)。

●ホームページ

<http://www.sendaibank.co.jp/>



各種商品、サービス、セミナーのご案内など多彩な情報をタイムリーに掲載しております。また、営業店レターでは仙台銀行のある街のとおきの情報をお届けします。



じもとホールディングスでは、当社の経営方針や両行の経営状況をご理解いただくために、IR(インベスターリレーションズ)を定期的に開催しております。

平成26年3月期IR(平成26年7月開催)のハイライト映像をホームページでご覧いただけます。

<http://www.jimoto-hd.co.jp/disclosure/ir.html>

IR開催日程はホームページ(じもとホールディングス・きらやか銀行・仙台銀行)でご案内致します。ぜひお越しください。

株式会社 じもとホールディングス 総合企画部

〒980-0811 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
TEL.022-722-0011(代表)
<http://www.jimoto-hd.co.jp/>

株式会社 きらやか銀行 経営企画部

〒990-8611 山形市旅籠町三丁目2番3号
TEL.023-631-0001(代表)
<http://www.kirayaka.co.jp/>

株式会社 仙台銀行 経営企画部

〒980-8656 仙台市青葉区一番町二丁目1番1号
TEL.022-225-8241(代表)
<http://www.sendaibank.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

※2014年3月期の詳細な財務データにつきましては、
「2014年3月期ディスクロージャー誌本編」をご覧ください。

平成26年7月発行